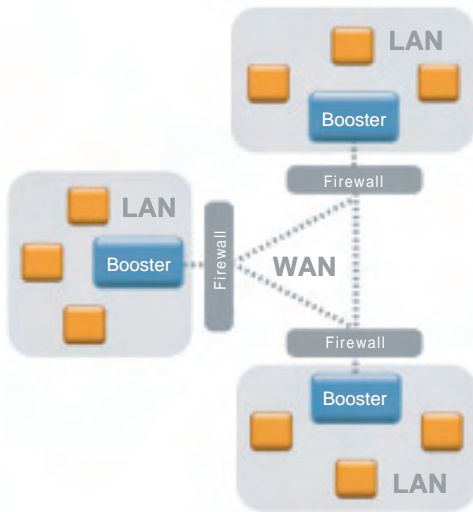




Enabling the Connected Enterprise

Enterprise Structure



Virtualized Simulation Resources



Connected Enterprise

Connected Enterprise tool パッケージを用いれば、企業がどの場所にあっても、効率的に全てのトレーニング及びシミュレーションリソースを利用することができるようになります。様々な場所からのシミュレーションリソースを集約し、同時に利用できるようになります。国際トレーニングネットワークを作成することができ、いろいろな国間を接続し、一体化して相互運用することができます。

接続、コントロールと相互運用

Connected EnterpriseのコアとなるコンポーネントはPitch Booster™です。ファイアーウォールと長距離接続のある既存ネットワーク上に仮想ネットワークを作成します。この上にPitch pRTI™が標準準拠の相互運用性を提供します。Pitch Commander™によって、企業間をモニターしコントロールすることができます。

パフォーマンスとセキュリティ

Pitch Booster™ はワイドエリアネットワーク間のトラフィックを最適化し、リモートリソースを見つけます。既存の暗号化されたリンクか、またはビルトインの商用暗号が用いられます。アクセスコントロールとセキュリティポリシーはサイトごとにホストとリソースレベルで設定できます。

Specifications

機能

サイト間の仮想オーバーレイネットワークを生成し、リモートリソースを検索します。設定、モニタリング、トラブルシューティングのためのユーザーインターフェースを提供します。

OS

Windows XP/2003/Vista
Red Hat Enterprise Linux 3,4,5

サポート製品

以下の製品がPitch Boosterを介して動作します。
・ Pitch pRTI™1516 v3.2 以上 Adapterを含む
・ Pitch Commander™ v2.1 以上

Pitch pRTI™1516で動作するフェデレートは全てPitch Booster™で動作します。

ネットワーク

WAN接続には標準TCP/IP接続が必要です。ファイアウォールが動作している場合はオープンポートが1つ必要です。1つまたは2つのIPアドレスとネットワークカードをサポートします。NAT(プライベートアドレスレンジ)のLANをサポートします。

性能

Pitch Booster™によるレイテンシー：標準設定で10ms以下。
ワイドエリアネットワークのレイテンシーとバンド幅制約は受けません。

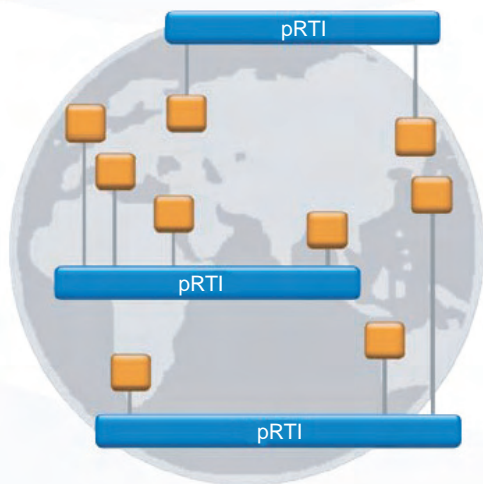
セキュリティ

セキュリティポリシーはローカルシミュレーションリソース同様に他のPitch Boosters™(WAN)との接続に適用されます。トラフィックの種類(HLA,モニタリング、コントロール、ファイルコピー)のためのポリシーもサポートします。

ライセンス

ホストごとに提供します。サイトごとに1つのPitch Booster™が必要になります。

新しい性能、OS、互換性に関する最新情報については、webサイト www.pitch.se をご覧ください。



Pitch pRTI™による接続と相互運用

Pitch Booster™は分散型トレーニングとシミュレーションを新レベルへ導く画期的な技術です。Pitch Booster™ネットワーク上で動作しているPitch pRTI™を用いてHLA準拠シミュレーションを実行し、様々なサイトから1つのフェデレーションへシミュレーションを接続します。Pitch Booster™ネットワークを介してフェデレートとフェデレーションはいくつでも同時に実行することができます。多くの様々な場所からシミュレーションリソースに接続し、再利用する効果的な方法です。

HLA標準に従ったフルセットのサービスが利用できます。既存のHLA準拠シミュレーションを修正する必要はありません。標準C++とJava APIが使用でき、Web Serviceもサポートしています。HLA1.3システムとDISのためのアダプターにより、古いバージョンのシステムとのインテグレーションも簡単にできます。2008年はHLA Evolvedをサポートしている最新バージョンにご期待下さい。



Pitch Commander™によるモニターとコントロール

Pitch Booster™ネットワーク上で動作しているPitch Commander™により、企業のシミュレーションリソース全てをコントロールできます。Pitch Commander™で、リモートシミュレーションの起動、終了、設定を行い、必要なシミュレータ全てが実行しているかどうかをチェックします。ホスト、ネットワーク接続、フェデレーションとCPU負荷をモニターします。

Pitch Commander™によって、グローバルネットワークを介してシナリオと地形データを分散することができます。これにより、より便利になり、分散型実行のスクリプトを作成するエラーを

低減します。

Pitch Commander™は、セキュリティポリシーツールを提供します。これにより、誰が詳細なシミュレーションリソースをモニターし、コントロールするかを決めることができます。数か所の組織間でシミュレーションを実行する場合は、異なる権利を異なるコマンドーにアサインすることができます。パートナーにシミュレータをモニターする権利を与えながら、リソースをコントロールできるのは一人だけという設定ができます。サイトごとにセキュリティポリシーを追加することによりPitch Booster™が使用できます。